



続いて、出演していただくのは英語部の皆さんです。この記事を担当するのは、生徒会の石田、萬谷、山本です。現在、英語部は女子2名、男子1名で、毎週月曜日に活動しています。顧問の森先生とALTのケビン先生と一緒に日々部活に励んでいます。では早速、部長の川口健太君にお話を伺ってみましょう！

クラブの魅力ややりがいは何ですか？

魅力は、いつも明るく、冗談を言ったりしてとても楽しい雰囲気であるという点です。また、女子二人の会話が独特で面白いです。やりがいは、日々の部活で学んだ英語を、日常で外国の方と話す時や、テストの時などに活用できるという点です。

今後の目標を教えてください。

今よりもっと真面目に活動することです。僕個人としては、人と話すのが恥ずかしいので、人と話しても恥ずかしくないようになりたいと思っています。また、まだ進路などは決まっていませんが、大学入試に役立てたり、就職をするなら外国人の方と、もっと上手に話せるようになりたいです。

英語部ではどのような活動をしていますか？

11月12日に英語発表会があり、それに向けての劇の練習をしました。また、11月19日の「わかやま高校生クイズ in English」という和歌山県の高校生クイズ大会に向けて、「和歌山何でも手帳」の問題を英語で練習していました。（私たち生徒会も、英語部の皆さんと一緒に参加させていただき、和歌山についての問題から、豆知識のような問題までいろいろあり、とても楽しかったです！）去年の文化祭では、小学生に向けて『ヘンゼルとグレーテル』の発表を行い、去年のクリスマスでは、英語の文章を読み、ケビン先生にプレゼントを貰いました。

— ありがとうございます。続いて、顧問の森先生にお話を伺ってみましょう！—

これから英語部のみんなにどうなってもらいたいですか？

部活は真面目に取り組んでいますが、部員が少なく、今いる2年生が3年生になって引退してしまうと0人になってしまうので、英語部に興味があれば、ぜひ入部してもらいたいです。

英語部員のいいところを教えてください。

部員同士仲が良く、明るく、休むことなく、真面目に活動しているところです。

— ここでケビン先生にお話を伺いたいと思います。—

部員の皆さんの雰囲気はどうですか？

はじめはみんな恥ずかしがっていたけれど、今では彼らは仲良くなり、お互いたくさんのジョークを言うようになって、とても楽しいよ。

これから部員の皆さんにはどのようになってほしいですか？

英語に対しての面白さや楽しさをこれからも持ち続けてほしいし、英語を話すことを恐れないでほしいな。

最後に全校生徒に向けて一言お願いします。

英語は難しいかもしれないけれど、間違えることを不安に思わないでほしいです。失敗から学べることはあるから失敗はとても大切なんだ。



— 英語部の皆さん、森先生、ケビン先生、ご協力ありがとうございました。—

BEGINでもお知らせしましたが、部活動の様子を写した写真は一階正面玄関入り口の展示スペースに展示しているので、是非見に来てください！

